

記者発表資料  
平成19年7月20日  
環境創造局環境科学研究所長  
畑 澤 智 TEL 671-3445  
環境創造局規制指導課担当課長  
江 口 正 隆 TEL 671-2803

(神奈川県、川崎市と同時発表)

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

## 平成18年度水質汚濁及び地盤沈下の状況について

横浜市では、河川や海域、地下水の水環境の状況を把握するため、水質汚濁防止法に基づいて、神奈川県知事が定める「公共用水域水質測定計画」及び「地下水質測定計画」により、**公共用水域水質調査**（毎月の定点測定）と**地下水質調査**（年1回の測定）を継続的に行っています。公共用水域測定計画以外の市内中小河川については、本市独自の調査として、**中小河川水質調査**（年2回の定点測定）を実施しています。

また、地盤沈下の状況を把握するため、主に軟弱地盤である沖積低地を対象地域として、**地盤精密水準測量**（年1回の測量）を毎年行っています。

このたび、これらの調査の平成18年度測定結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

### 1 公共用水域水質調査及び中小河川水質調査測定結果概要

- ・「公共用水域水質測定計画」での本市の分担は、河川11地点、海域7地点の計18地点です。なお、国土交通省及び大和市が分担した本市域内の測定地点を合わせると河川21地点、海域7地点となります。
- ・水質汚濁に関する環境基準全般の適合状況については、測定項目により変動はありますが、長期的には改善傾向にあります。
- ・ほう素に関する環境基準の適合状況については、測定を行っている河川11地点のうち1地点が不適合でした。これは海水の影響によるものです。
- ・BOD（河川の有機性汚濁の指標）に関する環境基準の適合状況については、河川21地点のうち19地点で適合しました。年平均値は、ここ10年間は改善傾向にあります。

#### 【BODの環境基準適合地点の推移】

(適合地点/全地点)

年 度	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
測定地点	16/21	14/21	18/21	19/20	17/20	19/20	19/21	19/21	18/21	19/21

- ・COD（海域の有機性汚濁の指標）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。年平均値は、ここ10年間は横ばい傾向にあります。

【CODの環境基準適合地点の推移】 (適合地点／全地点)

年 度	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
測定地点	6/7	3/7	4/7	5/7	6/7	4/7	3/7	6/7	3/7	3/7

- ・全窒素（海域における赤潮発生等の原因物質）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。
- ・全リン（海域における赤潮発生等の原因物質）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。

## 2 地下水質調査測定結果概要

- ・地下水質調査は、環境基準項目等を対象にして、メッシュ調査（市域を1km四方に区分して4年間で市全域を調査するもの）、定点調査（定点において長期的な観点から水質の経年変化を調査するもの）及び定期モニタリング調査（過去の調査で発見された汚染井戸の汚染状況を継続的に調査するもの）等を行っています。
- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素に関する環境基準の適合状況については、メッシュ調査のうち1地点の井戸と定期モニタリング調査のうち2地点の井戸が不適合でした。
- ・トリクロロエチレンに関する環境基準の適合状況については、定期モニタリング調査のうち1地点の井戸が不適合でした。
- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素とトリクロロエチレン以外の環境基準又は指針値等が設定されている26物質の適合状況については、メッシュ調査、定期モニタリング調査及び定点調査の測定を行っている全調査地点で適合しました。

## 3 地盤精密水準測量測定結果概要

- ・主に軟弱地盤である沖積低地（171.90km<sup>2</sup>）を調査対象として、361地点の延長372kmの精密水準測量を実施しました。
- ・1cm以上2cm未満の地盤沈下をした地点は13地点で、その沈下面積は、2.23km<sup>2</sup>でした。
- ・2cm以上沈下した地点はありませんでした。

## 4 測定結果関係資料

資料「平成18年度水質汚濁及び地盤沈下の状況」

# 資 料

## 平成 1 8 年度水質汚濁及び地盤沈下の状況

1	公共用水域水質及び中小河川水質状況	1
2	地下水質状況	18
3	地盤沈下状況	22

横浜市環境創造局環境科学研究所・規制指導課

# 1 公共水域水質及び中小河川水質状況

## (1) 公共用水域水質調査及び中小河川水質調査測定内容

表 1 - 1 公共用水域水質調査測定地点

### 【河川】

水域名	支川名	測定地点	類型	測定機関
鶴見川上流	恩田川 大熊川 鳥山川	千代橋	D	横浜市
		● 亀の子橋	D	国土交通省
		都橋	D	横浜市
		大竹橋	D	国土交通省
		又口橋	D	国土交通省
鶴見川下流	早湊川 矢上川	● 大綱橋	E	国土交通省
		末吉橋	E	国土交通省
		● 臨港鶴見川橋	E	国土交通省
		峰大橋	E	国土交通省
		矢上川橋	E	国土交通省
入江川		● 入江橋	B	横浜市
帷子川		● 水道橋	B	横浜市
大岡川		● 清水橋	B	横浜市
宮川		● 瀬戸橋	B	横浜市
侍従川		● 平潟橋	B	横浜市
境川	柏尾川 柏尾川 いたち川	鶴間橋	D	大和市
		新道大橋	D	大和市
		高鎌橋	D	横浜市
		吉倉橋	D	横浜市
		鷹匠橋	D	横浜市
		いたち川橋	D	横浜市

注：●は環境基準点（その水域の水質を代表する地点）

境川の環境基準点は境川橋（藤沢市）

### 【海域】

水域名	測定地点	類型	測定機関
東京湾 6	● 鶴見川河口先	C	横浜市
	● 横浜港内	C	横浜市
東京湾 7	● 磯子沖	C	横浜市
東京湾 10	● 平潟湾内	B	横浜市
東京湾 12	● 本牧沖	B	横浜市
	● 富岡沖	B	横浜市
	平潟湾沖	B	横浜市

注：●は環境基準点（その水域の水質を代表する地点）

表 1 - 2 中小河川水質調査測定地点

水域名	支川名	測定地点	類型
鶴見川	砂田川	団地入口橋*	D
	黒須田川	耕地橋	D
	布川	荏田管理橋	D
	寺家川	宮前橋	D
	鴨志田川	鴨志田管理橋	D
	奈良川	神前橋	D
	大場川	竹の下橋	D
	鴨居川	鴨居橋	D
	岩川	屋敷橋	D
	台村川	三台橋	D
	しらとり川	真橋	D
帷子川	堀谷戸川	中井橋	B
	矢指川	耕地橋	B
	今井川	八幡橋	B
	中堀川	浜串橋	B
	二俣川	四季美橋	B
	新井川	分水路際*	B
	くぬぎだい川	原下橋	B
	菅田川	新川島橋	B
大岡川	日野川	港南橋	B
境川	大門川	中川橋	D
	相沢川	童橋	D
	和泉川	鍋屋橋	D
	宇田川	宇田川橋	D
	阿久和川	トーヨー橋	D
	平戸永谷川	渡戸橋	D
	舞岡川	元舞橋	D

\* : 橋の名称がないため便宜的につけた。

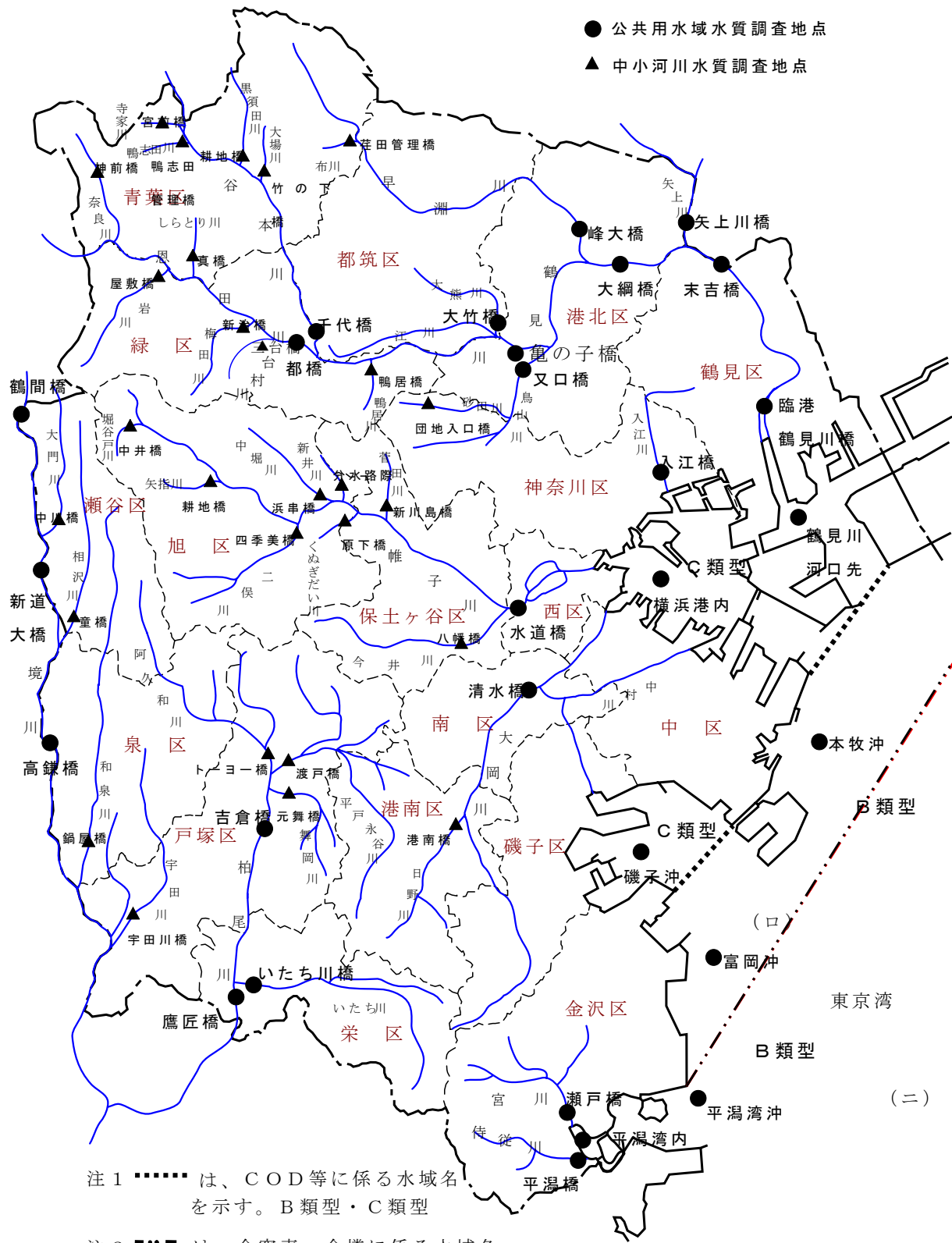


図1-1 公共用水域水質調査及び中小河川水質調査測定地点

表 1 - 3 公共用水域水質調査及び中小河川水質調査測定内容

測定内容	公共用水域水質調査	中小河川水質調査
測定期間	平成18年4月～平成19年3月	
測定地点	河川：21地点 海域：7地点	河川：27地点
測定項目	健康項目：26項目 ※1 生活環境項目：10項目 ※2 特殊項目：7項目 ※3 その他項目：8項目 ※4 観測項目：13項目 ※5	生活環境項目：4項目 ※2
測定回数	年12回（月1回）	年2回
測定方法	河川：2回又は4回採水 海域：1回（上層・下層）採水	1回採水

- ※1：人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められた項目で、カドミウム、全シアン、鉛など26項目ある。
- ※2：生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められた項目で、pH、BOD、CODなど10項目ある。
- ※3：法・条例の排水規制の対象である項目で、フェノール類、銅、溶解性鉄など10項目ある。
- ※4：環境基準の達成状況を判断する上で必要な項目で、アンモニア性窒素、磷酸態磷、電気伝導率など8項目ある。
- ※5：採水時に現場にて観測する項目で、天候、前日天候、水深など13項目ある。

## (2) 公共用水域水質調査及び中小河川水質調査測定結果

表 1-4 平成 18 年度 健康項目環境基準適合地点数

項 目	調査 地点数	環境基 準適合 地点数	適合率 (%)	項 目	調査 地点数	環境基 準適合 地点数	適合率 (%)
カドミウム	23	23	100	1,1,1,-トリクロロエタン	23	23	100
全シアン	23	23	100	1,1,2,-トリクロロエタン	23	23	100
鉛	23	23	100	トリクロロエチレン	23	23	100
六価クロム	23	23	100	テトラクロロエチレン	23	23	100
砒素	23	23	100	1,3-ジクロロプロペン	23	23	100
総水銀	23	23	100	チウラム	23	23	100
アルキル水銀	0	-	-	シマジン	23	23	100
P C B	15	15	100	チオベンカルブ	23	23	100
ジクロロメタン	23	23	100	ベンゼン	23	23	100
四塩化炭素	23	23	100	セレン	23	23	100
1,2-ジクロロエタン	23	23	100	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	28	28	100
1,1-ジクロロエチレン	23	23	100	ふっ素	11	11	100
シス-1,2-ジクロロエチレン	23	23	100	ほう素	11	10	91

表 1-5 平成 18 年度 生活環境項目環境基準適合地点数

水 域	測 定 項 目	調査検体数			環境基準適合状況					
		公共用 水 域	中 小 河 川	計	適合検体数			適合率(%)		
					公共用 水 域	中 小 河 川	計	公共用 水 域	中 小 河 川	計
河 川	水素イオン濃度 (pH)	612	54	666	608	46	654	99	85	98
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	612	54	666	555	49	604	91	91	91
	溶存酸素量 (DO)	612	54	666	594	54	648	97	100	97
	浮遊物質 (SS)	612	-	612	611	-	611	99	-	99
	計	2,448	162	2,610	2,368	149	2,517	97	92	96
海 域	水素イオン濃度 (pH)	84	-	84	59	-	59	70	-	70
	化学的酸素要求量 (COD)	84	-	84	61	-	61	73	-	73
	溶存酸素量 (DO)	84	-	84	82	-	82	98	-	98
	n-ヘキサン抽出物質	48	-	48	48	-	48	100	-	100
	計	300	-	300	250	-	250	83	-	83
総 計	2,748	162	2,910	2,618	149	2,767	95	92	95	

注：基準の適合率が99%を超え100%未満の場合は、99%と表示した。



表 1 - 6 BOD (河川) 及び COD (海域) 環境基準適合状況推移

年 度		H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
河川	測定地点数	19	19	19	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
	適合地点数	10	9	12	14	13	11	11	13	16	14	18	19	17	19	19	19	18	19
	適合率(%)	53	47	63	67	62	52	52	62	76	67	86	90	81	90	90	90	86	90
海域	測定地点数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
	適合地点数	6	4	6	6	6	3	3	5	6	3	4	5	6	4	3	6	3	3
	適合率(%)	86	57	86	86	86	43	43	71	86	43	57	71	86	57	43	86	43	43

表 1 - 7 平成 18 年度 東京湾全窒素及び全磷測定結果

(mg/L)

水域名	類型	測定地点	全 窒 素			全 磷		
			測定値	環 境 基 準		測定値	環 境 基 準	
				適 否	基 準 値		適 否	基 準 値
東京湾 (口)	IV	鶴見川河口先	2.6	×	1以下	0.19	×	0.09以下
		横浜港内	1.3	×		0.12	×	
		磯子沖	0.82	○		0.068	○	
		本牧沖	0.89	○		0.070	○	
		富岡沖	0.76	○		0.063	○	
東京湾 (二)	III	平潟湾内	0.75	×	0.6以下	0.078	×	0.05以下
		平潟湾沖	0.76	×		0.066	×	

注：適合 ○ 不適合 ×

表 1 - 8 東京湾全窒素及び全磷環境基準適合状況推移

年 度		H 9	1 0	1 1	1 2	1 3	1 4	1 5	1 6	1 7	1 8
全窒素	適合地点数	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3
	適合率(%)	43	29	43	43	43	43	43	43	43	43
全磷	適合地点数	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3
	適合率(%)	43	43	43	43	43	43	43	57	57	43

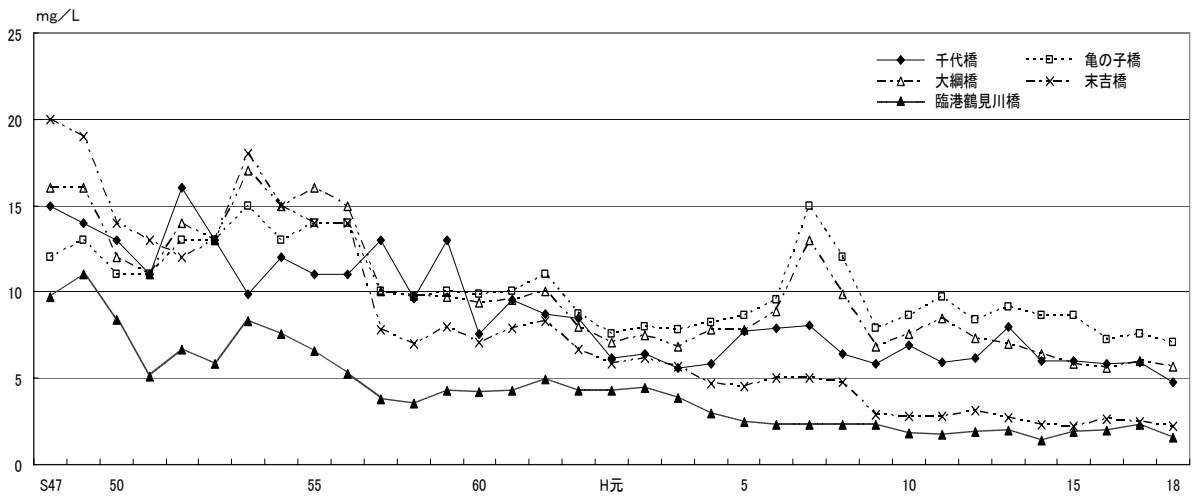


図 1 - 2 鶴見川本川BOD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

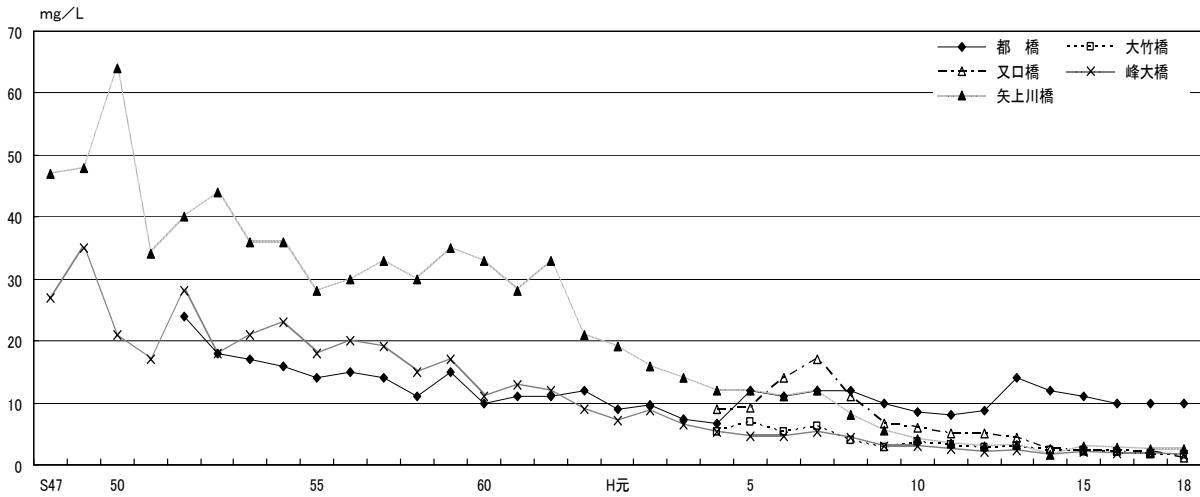


図 1 - 3 鶴見川支川BOD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

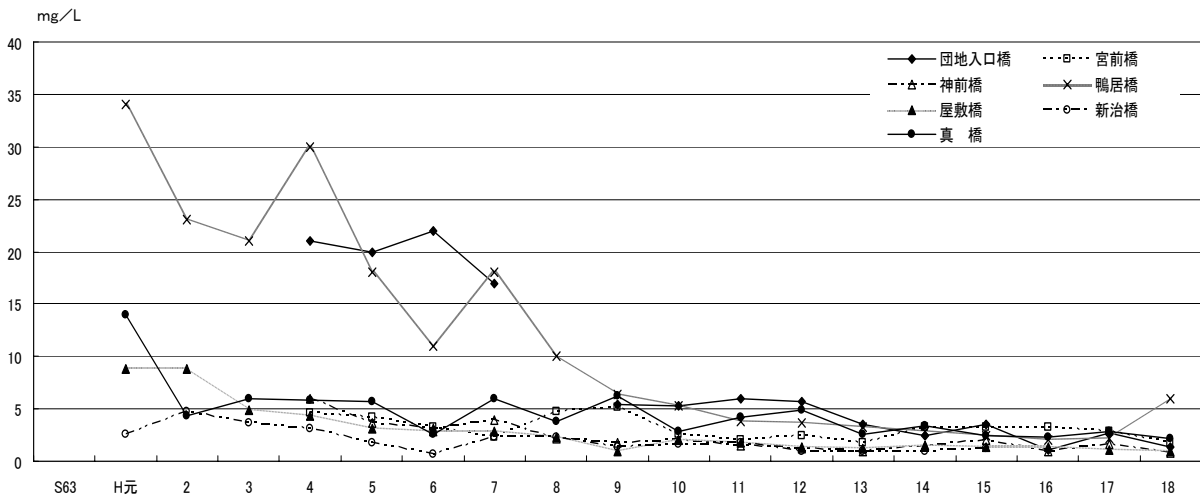


図 1 - 4 鶴見川支川BOD年平均値経年変化（中小河川水質調査）

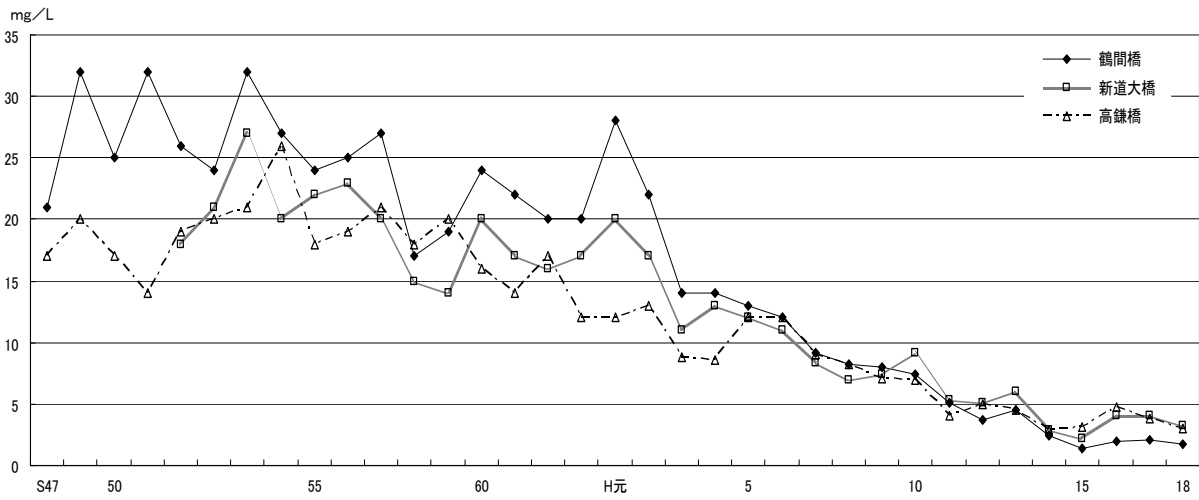


図 1 - 5 境川本川 BOD 年平均値経年変化 (公共用水域水質調査)

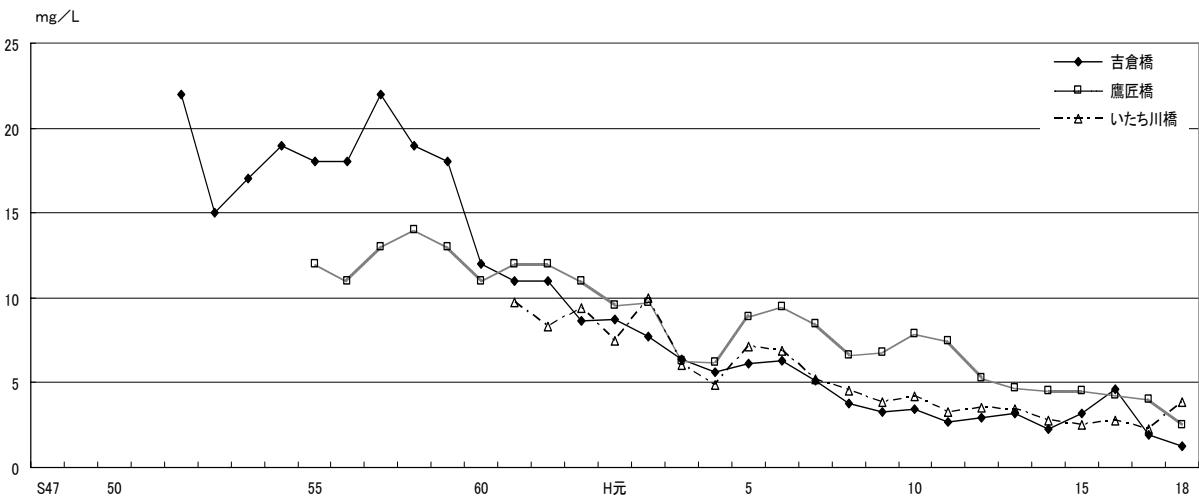


図 1 - 6 柏尾川・いたち川 BOD 年平均値経年変化 (公共用水域水質調査)

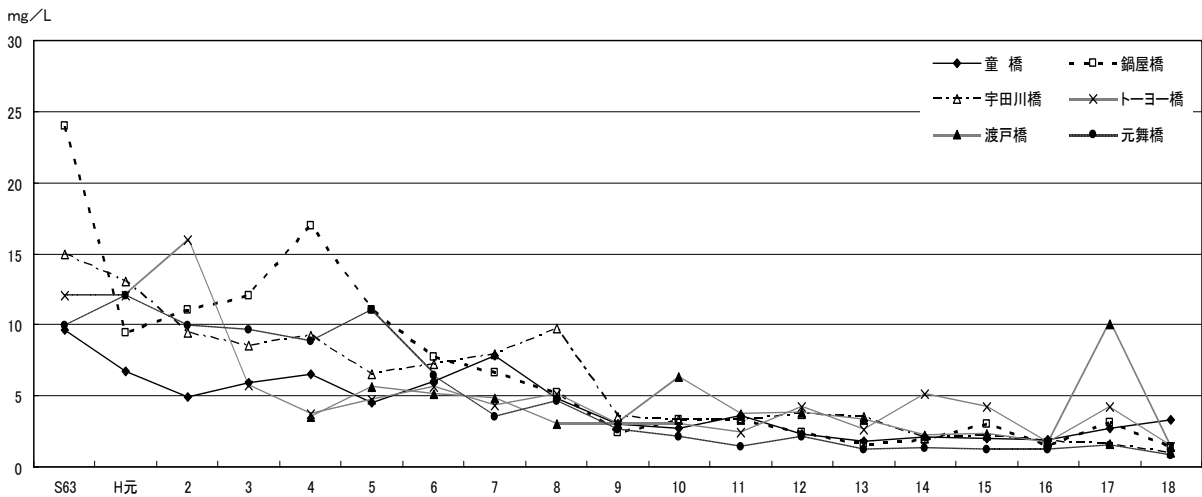


図 1 - 7 境川支川 BOD 年平均値経年変化 (中小河川水質調査)

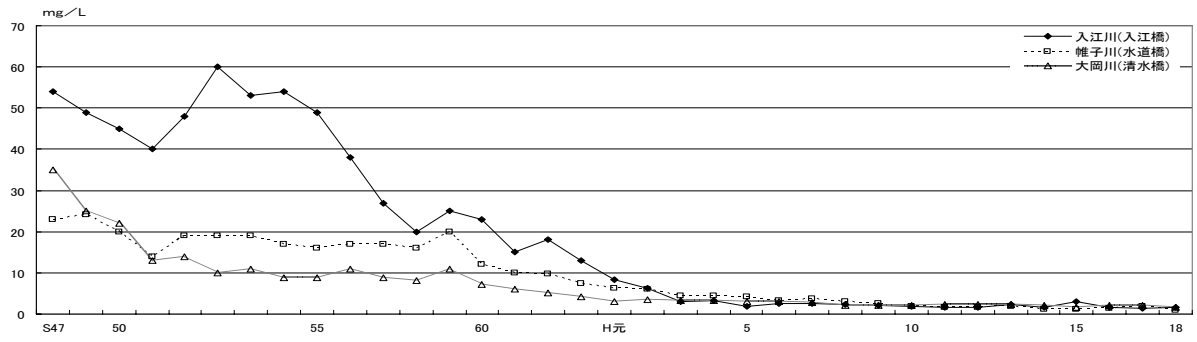


图 1 - 8 入江川・帷子川・大岡川BOD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

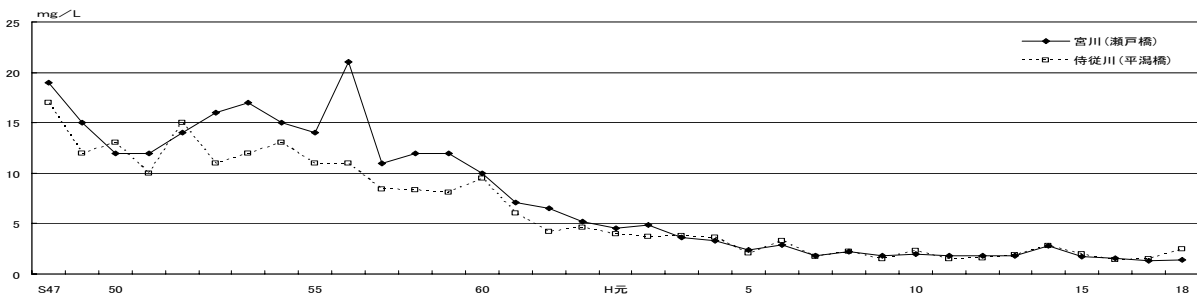


图 1 - 9 宮川・待従川BOD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

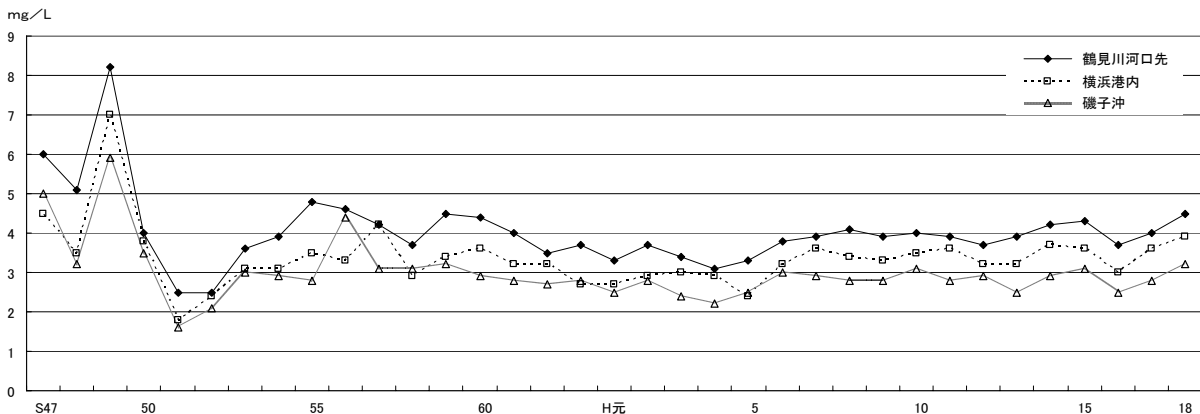


图 1 - 10 東京湾C類型COD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

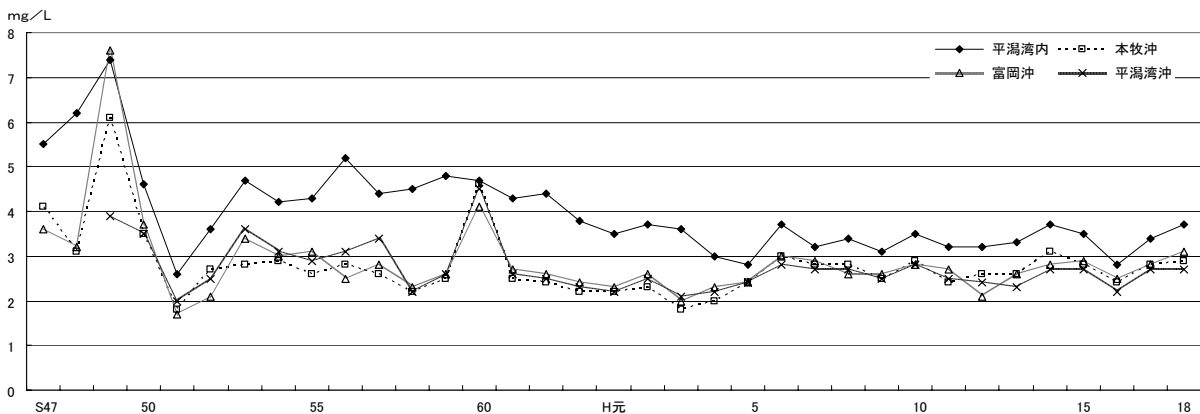


图 1 - 11 東京湾B類型COD年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

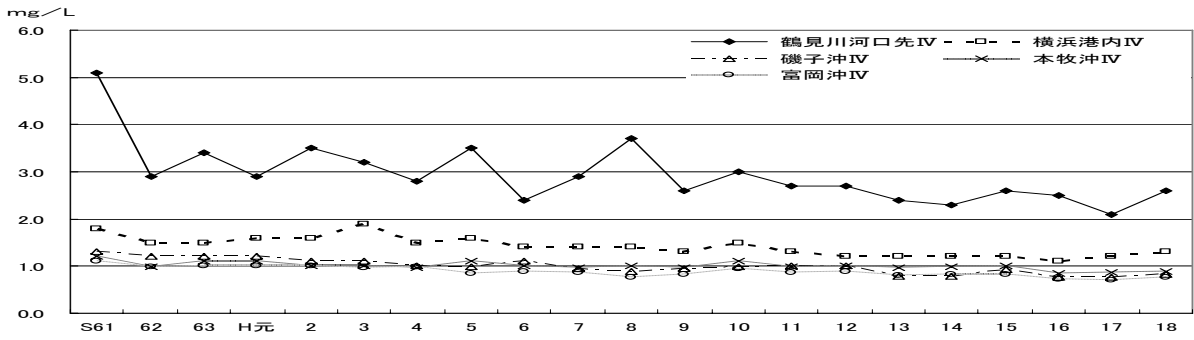


图 1 - 1 2 東京湾Ⅳ類型全窒素年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

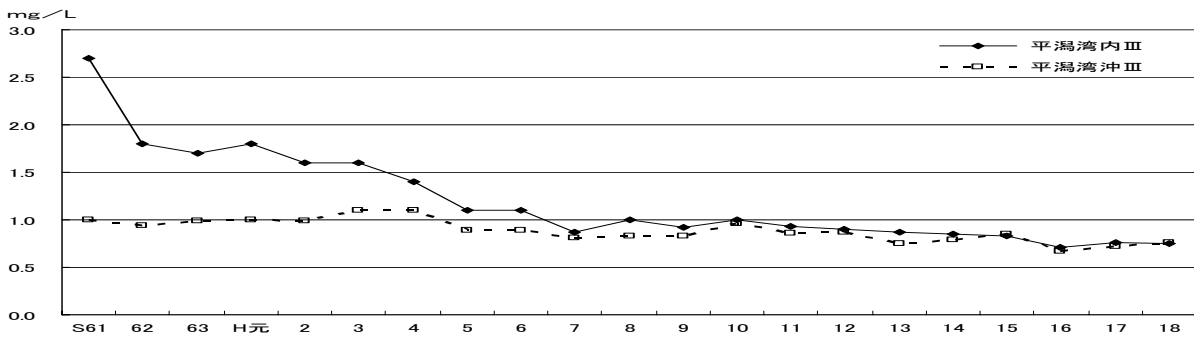


图 1 - 1 3 東京湾Ⅲ類型全窒素年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

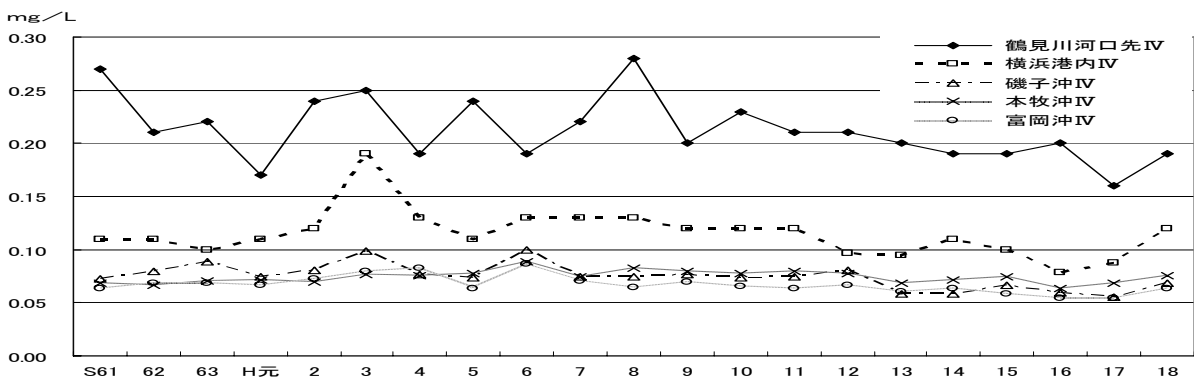


图 1 - 1 4 東京湾Ⅳ類型全燐年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

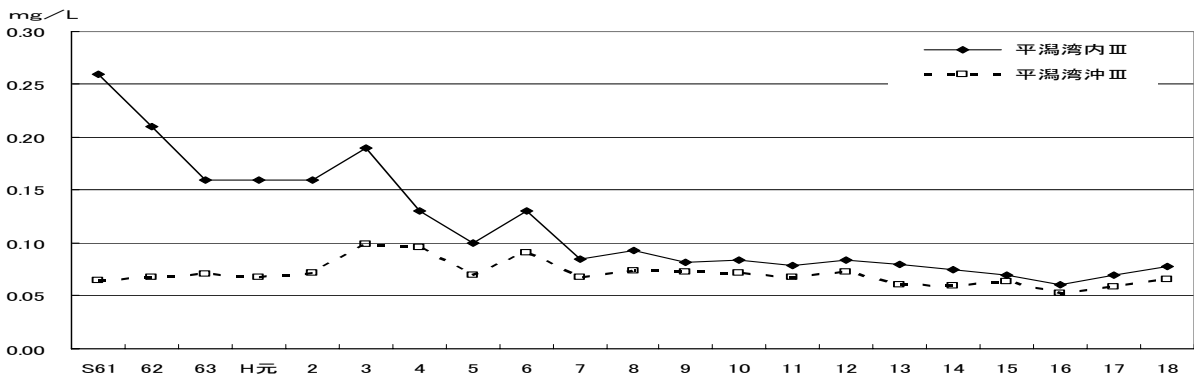


图 1 - 1 5 東京湾Ⅲ類型全燐年平均値経年変化（公共用水域水質調査）

- ・COD（海域の有機性汚濁の指標）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。年平均値は、ここ10年間は横ばい傾向にあります。

【CODの環境基準適合地点の推移】 (適合地点／全地点)

年 度	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
測定地点	6/7	3/7	4/7	5/7	6/7	4/7	3/7	6/7	3/7	3/7

- ・全窒素（海域における赤潮発生等の原因物質）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。
- ・全燐（海域における赤潮発生等の原因物質）に関する環境基準の適合状況については、海域7地点のうち3地点で適合しました。

## 2 地下水質調査測定結果概要

- ・地下水質調査は、環境基準項目等を対象にして、メッシュ調査（市域を1km四方に区分して4年間で市全域を調査するもの）、定点調査（定点において長期的な観点から水質の経年変化を調査するもの）及び定期モニタリング調査（過去の調査で発見された汚染井戸の汚染状況を継続的に調査するもの）等を行っています。
- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素に関する環境基準の適合状況については、メッシュ調査のうち1地点の井戸と定期モニタリング調査のうち2地点の井戸が不適合でした。
- ・トリクロロエチレンに関する環境基準の適合状況については、定期モニタリング調査のうち1地点の井戸が不適合でした。
- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素とトリクロロエチレン以外の環境基準又は指針値等が設定されている26物質の適合状況については、メッシュ調査、定期モニタリング調査及び定点調査の測定を行っている全調査地点で適合しました。

## 3 地盤精密水準測量測定結果概要

- ・主に軟弱地盤である沖積低地（171.90km<sup>2</sup>）を調査対象として、361地点の延長372kmの精密水準測量を実施しました。
- ・1cm以上2cm未満の地盤沈下をした地点は13地点で、その沈下面積は、2.23km<sup>2</sup>でした。
- ・2cm以上沈下した地点はありませんでした。

## 4 測定結果関係資料

資料「平成18年度水質汚濁及び地盤沈下の状況」

表1-9 河川BOD年平均值経年変化（公共用水域水質調査）

(mg / L)

水域名	類型	河川名	測定地点名	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
鶴見川	D	鶴見川	千代橋	6.2	6.4	5.6	5.8	7.7	7.9	8.1	6.4	5.8	6.9	5.9	6.2	8.0	6.0	6.0	5.8	5.9	4.8
	D	"	亀の子橋	7.6	8.0	7.8	8.2	8.6	9.5	15	12	7.9	8.6	9.7	8.4	9.1	8.6	8.6	7.2	7.6	7.1
	E	"	大綱橋	7.1	7.5	6.8	7.8	7.8	8.9	13	9.9	6.8	7.6	8.5	7.3	7.0	6.4	5.8	5.6	6.0	5.7
	E	"	末吉橋	5.8	6.2	5.7	4.7	4.5	5.0	5.0	4.8	2.9	2.8	2.8	3.1	2.7	2.3	2.2	2.3	2.1	2.2
	E	"	臨港鶴見川橋	4.3	4.4	3.9	3.0	2.5	2.3	2.3	2.3	2.3	1.8	1.7	1.9	2.0	1.4	1.9	2.0	2.3	1.6
	D	恩田川	都橋	9.0	9.6	7.3	6.6	12	11	12	12	10	8.6	8.0	8.7	14	12	11	10	9.8	10
	D	大熊川	大竹橋	—	—	—	5.3	6.9	5.4	6.3	3.8	2.7	3.7	3.2	2.7	3.0	2.4	2.4	1.9	1.7	1.7
	D	鳥山川	又口橋	—	—	—	8.9	9.3	14	17	11	6.7	6.0	5.0	5.1	4.3	2.5	2.3	2.2	2.0	1.2
	E	早渕川	峰大橋	7.2	8.7	6.5	5.4	4.6	4.6	5.2	4.3	2.9	3.0	2.6	2.1	2.2	1.7	2.1	1.8	1.8	1.7
	E	矢上川	矢上川橋	19	16	14	12	12	11	12	8.1	5.5	4.2	3.5	3.1	3.3	1.7	2.9	2.7	2.5	2.5
入江川	B*	入江川	入江橋	8.4	6.2	3.1	3.3	1.9	2.6	2.5	2.3	2.0	1.9	1.7	1.7	2.4	1.7	3.1	1.7	1.5	1.6
帷子川	B*	帷子川	水道橋	6.2	6.0	4.5	4.5	4.1	3.3	3.8	3.1	2.6	1.8	1.7	1.6	1.9	1.2	1.1	1.4	1.8	0.9
大岡川	B*	大岡川	清水橋	3.1	3.4	3.3	3.3	3.1	3.0	2.8	2.2	2.2	2.1	2.3	2.3	2.3	2.0	1.6	2.0	2.2	1.7
宮川	B*	宮川	瀬戸橋	4.5	4.9	3.6	3.3	2.4	2.9	1.8	2.2	1.8	2.0	1.8	1.8	1.8	2.8	1.7	1.6	1.3	1.4
侍従川	B*	侍従川	平湯橋	4.0	3.7	3.8	3.6	2.1	3.3	1.7	2.2	1.5	2.3	1.5	1.6	1.9	2.8	2.0	1.4	1.5	2.5
境川	D	境川	鶴間橋	28	22	14	14	13	12	9.1	8.2	8.0	7.4	5.1	3.7	4.5	2.4	1.4	2.0	2.1	1.7
	D	"	新道大橋	20	17	11	13	12	11	8.4	6.9	7.4	9.2	5.3	5.1	6.0	2.9	2.2	4.0	4.0	3.2
	D	"	高鎌橋	12	13	8.8	8.6	12	12	9.0	8.2	7.1	6.7	4.1	5.0	4.5	2.9	3.1	4.7	3.8	3.0
	D	柏尾川	吉倉橋	8.7	7.7	6.4	5.6	6.1	6.3	5.1	3.8	3.3	3.4	2.7	2.9	3.2	2.3	3.2	4.6	1.9	1.3
	D	"	鷹匠橋	9.6	9.7	6.3	6.2	8.9	9.5	8.5	6.6	6.8	7.9	7.5	5.3	4.7	4.5	4.5	4.3	4.0	2.5
	D	いたち川	いたち川橋	7.5	10	6.0	4.9	7.1	6.9	5.2	4.5	3.9	4.2	3.3	3.5	3.4	2.8	2.5	2.8	2.3	3.9
平	均	(21地点)	—	—	—	7.0	7.5	7.7	7.7	6.3	5.1	5.2	4.5	4.1	4.6	3.5	3.4	3.4	3.3	3.0	

表1-10 河川BOD75%値経年変化（公共用水域水質調査）

(mg / L)

水域名	類型	河川名	測定地点名	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
鶴見川	D	鶴見川	千代橋	7.1	7.2	5.9	6.4	8.5	8.5	8.5	8.1	7.2	8.7	6.1	7.2	11	7.2	7.4	6.6	8.4	5.7
	D	"	亀の子橋	9.2	9.7	9.1	10	9.4	11	20	15	9.7	11	10	11	11	12	11	8.3	9.4	8.2
	E	"	大綱橋	8.3	9.0	8.0	11	10	12	18	11	9.6	9.6	10	8.0	9.2	8.0	8.2	5.8	8.2	7.2
	E	"	末吉橋	6.8	7.9	6.6	5.6	5.5	5.6	5.3	5.7	3.5	3.0	2.9	4.2	3.4	2.2	2.6	2.5	2.4	2.1
	E	"	臨港鶴見川橋	4.5	4.9	4.1	3.4	2.4	2.6	2.6	2.5	2.5	2.1	1.8	2.1	2.1	1.7	1.9	2.2	2.5	1.5
	D	恩田川	都橋	10	10	8.4	7.4	11	13	12	15	11	11	10	11	16	16	13	14	11	12
	D	大熊川	大竹橋	—	—	—	5.7	6.7	6.5	8.1	4.3	2.6	4.0	3.6	3.4	5.0	2.6	2.5	2.4	2.1	2.1
	D	鳥山川	又口橋	—	—	—	9.8	10	16	20	13	7.2	7.3	5.4	5.0	5.7	2.6	2.8	2.4	2.3	1.4
	E	早湊川	峰大橋	6.8	11	6.5	6.2	5.7	5.6	5.2	6.1	3.8	3.4	3.1	2.4	2.0	1.9	2.5	2.2	2.0	1.7
	E	矢上川	矢上川橋	22	18	18	12	13	12	14	8.2	6.6	4.6	4.1	3.8	4.1	2.1	3.0	3.6	2.4	3.4
入江川	B*	入江川	入江橋	7.2	5.9	4.4	3.0	2.1	3.2	2.5	2.3	1.8	1.7	1.7	2.1	2.6	1.5	2.5	2.2	1.4	1.6
帷子川	B*	帷子川	水道橋	7.4	6.3	5.1	5.0	4.6	3.3	4.7	3.2	2.2	1.9	1.8	1.8	1.9	1.1	1.2	1.4	1.6	1.1
大岡川	B*	大岡川	清水橋	3.6	3.6	3.7	3.8	4.1	2.8	3.5	2.3	1.9	2.4	2.6	2.2	2.5	2.5	2.0	2.1	2.4	1.5
宮川	B*	宮川	瀬戸橋	5.2	6.0	4.0	3.6	2.7	2.8	2.0	2.5	2.0	2.2	2.2	1.9	2.1	1.5	2.3	1.7	1.5	1.3
侍従川	B*	侍従川	平潟橋	4.1	4.1	5.1	3.8	2.3	2.4	1.9	3.0	1.8	2.6	1.6	1.6	2.3	1.8	2.4	1.6	1.9	2.6
境川	D	境川	鶴間橋	37	27	16	14	15	11	12	10	8.8	8.1	5.2	5.6	5.0	2.6	1.7	2.4	2.6	2.2
	D	"	新道大橋	26	19	12	14	15	12	9.1	9.1	10	12	5.7	6.6	8.1	3.4	3.3	4.9	4.3	4.3
	D	"	高鎌橋	13	12	10	9.4	12	15	12	9.9	8.6	8.2	4.6	6.7	6.6	4.0	4.2	5.7	5.7	3.4
	D	柏尾川	吉倉橋	8.7	8.8	6.9	6.1	6.5	7.7	5.6	5.1	3.9	3.9	2.7	3.1	3.7	2.6	4.2	5.7	2.0	1.5
	D	"	鷹匠橋	12	11	7.8	7.3	7.1	11	7.6	6.7	7.7	11	8.1	5.6	4.9	4.9	5.7	5.0	4.5	2.8
D	いたち川	いたち川橋	8.9	12	8.3	4.9	7.8	7.4	7.8	4.9	4.3	5.2	3.6	4.3	4.2	3.0	3.2	2.8	2.7	2.1	

注：環境基準B=3mg/L以下（平成12年度から適用） 環境基準D=8mg/L以下 環境基準E=10mg/L以下  
 類型がB\*と示してある地点の類型は従来Eであったが、平成12年度からBに変更された。


 : 環境基準不適合



表1-11 東京湾COD年平均値経年変化 (公共用水域水質調査)

(mg / L)

水 域 名	類型	測定地点名	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
東京湾 6	C	鶴見川河口先	3.3	3.7	3.4	3.1	3.3	3.8	3.9	4.1	3.9	4.0	3.9	3.7	3.9	4.2	4.3	3.7	4.0	4.5
		横浜港内	2.7	2.9	3.0	2.9	2.4	3.2	3.6	3.4	3.3	3.5	3.6	3.3	3.2	3.7	3.6	3.0	3.6	3.9
東京湾 7	C	磯子沖	2.5	2.8	2.4	2.2	2.5	3.0	2.9	2.8	2.8	3.1	2.8	2.9	2.5	2.9	3.1	2.5	2.8	3.2
東京湾 10	B	平潟湾内	3.5	3.7	3.6	3.0	2.8	3.7	3.2	3.4	3.1	3.5	3.2	3.2	3.3	3.7	3.5	2.8	3.4	3.7
東京湾 12	B	本牧沖	2.2	2.3	1.8	2.9	2.4	3.0	2.8	2.8	2.5	2.9	2.4	2.6	2.6	3.1	2.8	2.4	2.8	2.9
		富岡沖	2.3	2.6	2.0	2.3	2.4	3.0	2.9	2.6	2.6	2.8	2.7	2.6	2.6	2.8	2.9	2.5	2.8	3.1
		平潟湾沖	2.2	2.5	2.1	2.2	2.4	2.8	2.7	2.7	2.5	2.8	2.5	2.4	2.3	2.7	2.7	2.2	2.7	2.7
平 均			2.7	2.9	2.6	2.5	2.6	3.2	3.1	3.1	3.0	3.2	3.0	2.9	2.9	3.3	3.3	2.7	3.2	3.4

表1-12 東京湾COD75%値経年変化 (公共用水域水質調査)

(mg / L)

水 域 名	類型	測定地点名	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
東京湾 6	C	鶴見川河口先	4.1	3.8	3.7	3.2	3.9	4.5	4.3	5.3	4.3	4.6	4.7	4.1	4.5	4.8	5.0	4.2	4.5	5.5
		横浜港内	3.0	3.2	3.5	3.0	2.8	3.5	4.3	4.3	3.4	4.7	4.2	3.8	3.4	4.6	4.1	3.3	4.0	5.2
東京湾 7	C	磯子沖	2.6	3.3	2.7	2.4	3.1	3.2	3.5	3.3	3.0	3.9	3.3	3.4	3.1	3.3	3.7	2.9	3.3	4.2
東京湾 10	B	平潟湾内	3.6	4.6	3.8	3.1	3.4	4.4	3.7	4.0	3.6	4.0	3.8	3.4	4.0	4.2	4.1	3.3	4.4	4.2
東京湾 12	B	本牧沖	2.3	2.5	2.1	2.0	2.6	3.6	3.4	3.2	2.5	3.9	3.0	2.4	2.7	3.6	3.1	2.7	3.7	3.4
		富岡沖	2.4	3.2	2.4	2.4	2.6	4.4	3.6	3.0	2.8	3.4	3.2	3.1	2.8	3.3	3.4	2.8	3.3	3.8
		平潟湾沖	2.3	3.2	2.5	2.2	2.5	3.1	3.2	2.8	2.6	3.4	3.1	2.5	2.6	2.7	3.2	2.8	3.3	3.2

注：環境基準B=3mg/L以下 環境基準C=8mg/L以下


 : 環境基準不適合

表1-13 中小河川BOD年平均値経年変化（中小河川水質調査）

			(mg / L)																		
水域名	類型	測定地点名	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
鶴見川	砂田川	D	団地入口橋	—	—	—	21	20	22	17	—	5.4	5.3	6.0	5.7	3.5	2.5	3.5	1.1	2.7	1.4
	黒須田川	D	耕地橋	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2	1.9	1.5	1.9	1.6	2.2	1.6	2.2	2.0	
	布川	D	荻田管理橋	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0	2.3	1.9	2.2	8.9	5.3	2.6	1.7	1.5	
	寺家川	D	宮前橋	—	—	—	4.6	4.2	3.3	2.3	4.7	5.1	2.6	2.1	2.5	1.8	3.3	3.3	3.3	2.9	1.7
	鴨志田川	D	鴨志田管理橋	—	—	—	—	—	—	—	—	3.5	2.6	2.9	2.2	2.6	2.5	2.2	2.6	2.6	
	奈良川	D	神前橋	—	—	—	6.4	3.6	3.1	3.9	2.2	1.8	2.1	1.5	1.2	1.0	1.5	2.0	1.0	1.6	0.8
	大場川	D	竹の下橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	1.2	1.0	1.7	1.6	1.7	1.0	1.2	1.5
	鴨居川	D	鴨居橋	34	23	21	30	18	11	18	10	6.4	5.3	3.8	3.7	3.2	2.8	2.4	2.0	2.2	6.0
	岩川	D	屋敷橋	8.8	8.8	4.9	4.4	3.1	2.8	2.8	2.3	1.0	2.0	1.8	1.3	1.2	1.5	1.4	1.4	1.1	0.9
	梅田川	D	新治橋	2.6	4.7	3.7	3.1	1.7	0.7	2.3	2.3	1.3	1.6	1.7	1.0	1.0	1.0	1.2	—	—	—
	台村川	D	三台橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	1.2	3.6
しらとり川	D	真橋	14	4.3	5.9	5.8	5.7	2.6	5.9	3.8	6.2	2.9	4.2	4.9	2.6	3.4	2.5	2.3	2.8	2.2	
帷子川	堀谷戸川	B*	中井橋	—	—	—	—	—	—	—	—	7.8	5.2	5.0	4.5	4.3	2.6	4.6	3.8	2.4	
	矢指川	B*	耕地橋	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0	3.2	2.0	1.8	1.7	2.1	3.5	2.7	3.4	
	今井川	B*	八幡橋	—	—	—	6.1	7.5	3.8	6.5	4.0	1.9	2.5	3.2	2.0	1.9	3.2	2.7	3.3	2.2	2.4
	中堀川	B*	浜串橋	38	15	8.9	8.6	11	7.0	9.9	6.2	5.1	5.4	6.8	3.4	3.2	2.1	2.3	3.6	2.4	1.5
	二俣川	B*	四季美橋	32	21	11	23	14	18	11	9.5	5.0	5.8	4.9	3.5	4.1	2.7	2.6	2.5	1.7	1.8
	新井川	B*	分水路際	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.3	6.1	4.6	5.9	4.1	4.0	4.7	3.4	3.3
	くぬぎだいの川	B*	原下橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1	2.3	2.1	2.0	1.8	1.4	1.8	1.1	0.7
	菅田川	B*	新川島橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4	4.2	3.2	3.1	3.1	4.3	3.8	4.2	3.3
大岡川	B*	港南橋	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	2.1	2.6	8.5	1.6	1.5	1.3	4.0	1.0	
境川	大門川	D	中川橋	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4	4.2	4.9	2.4	2.3	3.6	3.9	2.8	1.0	
	相沢川	D	童橋	6.7	4.9	5.9	6.5	4.5	6.0	7.8	4.8	3.0	2.7	3.6	2.3	1.8	2.1	2.0	1.9	2.7	3.3
	和泉川	D	鍋屋橋	9.4	11	12	17	11	7.7	6.6	5.2	2.4	3.3	3.3	3.7	1.6	1.9	3.0	1.5	3.1	1.4
	宇田川	D	宇田川橋	13	9.4	8.5	9.2	6.5	7.2	7.9	9.7	3.5	3.3	3.3	3.7	3.5	2.0	2.2	1.8	1.6	1.0
	阿久和川	D	トーヨー橋	12	16	5.7	3.7	4.7	5.6	4.3	5.1	3.5	3.0	2.4	4.2	2.6	5.1	4.2	1.7	4.2	1.4
	平戸永谷川	D	渡戸橋	—	—	—	3.5	5.6	5.1	4.8	3.0	3.0	6.3	3.7	2.8	3.3	2.2	2.3	1.7	10	1.4
	舞岡川	D	元舞橋	12	9.9	9.6	8.8	11	6.4	3.5	4.6	2.6	2.1	1.4	2.0	1.2	1.3	1.2	1.2	1.5	0.8

注：類型がB\*と示してある地点の類型は従来Eであったが、平成12年度からBに変更された。

表 1-14 東京湾全窒素年平均値経年変化（上層）（公共用水域水質調査）

(mg / L)

水域名	類型	測定地点	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
東京湾（口）	IV	鶴見川河口先	2.9	3.5	3.2	2.8	3.5	2.4	2.9	3.7	2.6	3.0	2.7	2.7	2.4	2.3	2.6	2.5	2.1	2.6
		横浜港内	1.6	1.6	1.9	1.5	1.6	1.4	1.4	1.4	1.3	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.1	1.2	1.3
		磯子沖	1.2	1.1	1.1	1.0	0.99	1.1	0.94	0.88	0.95	0.98	1.0	1.0	0.78	0.78	0.92	0.77	0.76	0.82
		本牧沖	1.1	1.0	1.0	0.96	1.1	1.0	0.96	1.0	0.97	1.1	0.99	1.0	0.96	0.98	1.0	0.84	0.86	0.89
		富岡沖	1.0	1.0	0.97	0.98	0.85	0.88	0.86	0.77	0.82	0.95	0.86	0.89	0.80	0.82	0.82	0.72	0.70	0.76
東京湾（二）	III	平潟湾内	1.8	1.6	1.6	1.4	1.1	1.1	0.87	1.0	0.92	1.0	0.93	0.9	0.87	0.85	0.83	0.71	0.76	0.75
		平潟湾沖	1.0	0.99	1.1	1.1	0.89	0.89	0.81	0.83	0.83	0.96	0.86	0.87	0.75	0.79	0.85	0.67	0.72	0.76
平	均		1.5	1.5	1.6	1.4	1.4	1.3	1.2	1.4	1.2	1.4	1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.0	1.0	1.1

注：環境基準IV類型=1mg/L以下 環境基準III類型=0.6mg/L以下  
環境基準の適否は、類型指定された平成7年度から評価を行っている。



 : 環境基準不適合

表 1-15 東京湾全磷年平均値経年変化（上層）（公共用水域水質調査）

(mg / L)

水域名	類型	測定地点	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
東京湾（口）	IV	鶴見川河口先	0.17	0.24	0.25	0.19	0.24	0.19	0.22	0.28	0.20	0.23	0.21	0.21	0.20	0.19	0.19	0.20	0.16	0.19	
		横浜港内	0.11	0.12	0.19	0.13	0.11	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.097	0.095	0.11	0.10	0.079	0.088	0.12
		磯子沖	0.075	0.081	0.099	0.077	0.073	0.10	0.075	0.075	0.077	0.073	0.075	0.075	0.081	0.058	0.058	0.066	0.059	0.055	0.068
		本牧沖	0.071	0.069	0.077	0.076	0.078	0.089	0.075	0.083	0.080	0.078	0.080	0.078	0.068	0.071	0.075	0.063	0.068	0.070	
		富岡沖	0.066	0.072	0.08	0.083	0.063	0.087	0.070	0.064	0.069	0.065	0.063	0.066	0.060	0.063	0.058	0.054	0.054	0.063	
東京湾（二）	III	平潟湾内	0.16	0.16	0.19	0.13	0.10	0.13	0.085	0.093	0.082	0.084	0.079	0.084	0.080	0.075	0.070	0.061	0.070	0.078	
		平潟湾沖	0.068	0.072	0.099	0.096	0.070	0.091	0.068	0.074	0.073	0.072	0.068	0.073	0.061	0.060	0.064	0.053	0.059	0.066	
平	均		0.10	0.12	0.14	0.11	0.10	0.12	0.10	0.11	0.10	0.10	0.099	0.098	0.089	0.090	0.089	0.081	0.079	0.094	

注：環境基準IV類型=0.09mg/L以下 環境基準III類型=0.05mg/L以下  
環境基準の適否は、類型指定された平成7年度から評価を行っている。

 : 環境基準不適合

### (3) 水質汚濁に関する環境基準

表 1 - 1 6 人の健康の保護に関する環境基準

(mg/L 以下)

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.01	1,1,1,-トリクロロエタン	1
全シアン	検出されないこと	1,1,2,-トリクロロエタン	0.006
鉛	0.01	トリクロロエチレン	0.03
六価クロム	0.05	テトラクロロエチレン	0.01
砒素	0.01	1,3-ジクロロプロペン	0.002
総水銀	0.0005	チウラム	0.006
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003
P C B	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02
ジクロロメタン	0.02	ベンゼン	0.01
四塩化炭素	0.002	セレン	0.01
1,2-ジクロロエタン	0.004	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10
1,1-ジクロロエチレン	0.02	ふっ素	0.8
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	ほう素	1

直ちに達成され、維持されるように努めるものとする。  
 基準値は年間平均値とする。  
 ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。

表 1 - 1 7 生活環境の保全に関する環境基準

#### 【河川】

類型	利用目的の適応性	水素イオン濃度指数 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
B	水道 3 級水産 2 級及び C 以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000 MPN/100mL 以下
C	水産 3 級工業用水 1 級及び D 以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水 2 級農業用水及び E の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水 3 級環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/L 以上	—

1 基準値は、日間平均値とする（湖沼、海域もこれに準ずる。）。  
 2 大腸菌群数に係る基準値については、当分の間適用しない。（平成 12 年 10 月 31 日神奈川県告示第 702 号）

- ※ 水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- ※ 水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産 3 級の水産生物用
- ※ 水産 3 級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
- ※ 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
- ※ 工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
- ※ 工業用水 3 級：特殊の浄水操作を行うもの
- ※ 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩道を含む。）において不快感を生じない限度

## 【海域】

### ア

類型	利用目的の適応性	水素イオン 濃度指数 (pH)	化学的酸素 要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n-ヘキサ ン抽出物質 (油分等)
B	水産2級工業用水及び Cの欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/L以下	5mg/L以上	—	検出されな いこと
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/L以下	2mg/L以下	—	—

### イ

類型	利用目的の適応性	全窒素	全磷
Ⅲ	水産2種及びⅣの欄に掲げるもの（水産3種を除く）	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
Ⅳ	水産3種、工業用水、生物生息環境保全	1mg/L以下	0.09mg/L以下

※ 基準値は、上層の年間平均値とする。

※ 水域類型の指定は、海洋植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある海域について行うものとする。

※ 水産2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される。

※ 水産3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される。

※ 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度。

## 2 地下水質状況

### (1) 地下水質調査測定内容

表 2 - 1 地下水質調査測定内容

#### 【メッシュ調査・定点調査】

測定内容	メッシュ調査	定点調査
測定期間	平成18年10月～平成18年12月	
測定地点	90地点	8地点
測定項目	90地点（全地点） ・環境基準項目等11項目※1 ・一般項目 5項目※2 30地点 ・環境基準項目 26項目※3	8地点（全地点） ・環境基準項目等26項目※4 ・一般項目 5項目※5
測定回数	年1回	年1回
測定方法	市内を1kmメッシュに分割し、メッシュ内に存在する井戸の地下水を採水する。4年間で市内全体の調査を行う。	市が所有する井戸8地点の地下水を採水する。長期的な観点から経年変化を調査する。

※1：環境基準項目（健康項目と同じ26項目）のうち有機塩素化合物等の11項目を90地点全てで測定している。

※2：電気伝導率、pH、水温など5項目を90地点全てで測定している。

※3：環境基準項目（健康項目と同じ26項目）のうちアルキル水銀を除いた25項目にフェーノール類を加えた26項目を90地点のうち30地点で測定している。なお、アルキル水銀については、総水銀が検出された場合のみ調査する。

※4：環境基準項目（健康項目と同じ26項目）のうちアルキル水銀を除いた25項目にフェーノール類を加えた26項目を8地点全てで測定している。なお、アルキル水銀については、総水銀が検出された場合のみ調査する。

※5：電気伝導率、pH、水温など5項目を8地点全てで測定している。

#### 【定期モニタリング調査・汚染井戸周辺地区調査】

測定内容	定期モニタリング調査	汚染井戸周辺地区調査
測定期間	平成18年11月	平成19年3月
測定地点	12地点	5地点
測定項目	汚染関連物質	
測定回数	年1回	
測定方法	汚染が確認された測定地点において、継続的な監視のため定期的に調査する。	メッシュ調査で新たに発見された汚染関連物質について、その汚染範囲を確認するために調査する。

(2) 地下水質調査測定結果

表 2 - 2 平成 1 8 年度 地下水質測定結果

調査項目		メッシュ調査			定点調査			定期モニタリング調査			基準値 (mg/L)
		調査検体数	検出検体数	環境基準超過検体数	調査検体数	検出検体数	環境基準超過検体数	調査検体数	検出検体数	環境基準超過検体数	
環境基準項目	カドミウム	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.01 以下
	全シアン	30	0	0	8	0	0	-	-	-	検出されないこと
	鉛	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.01 以下
	六価クロム	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.05 以下
	砒素	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.01 以下
	総水銀	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.0005 以下
	P C B	30	0	0	8	0	0	-	-	-	検出されないこと
	ジクロロメタン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.02 以下
	四塩化炭素	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.002 以下
	1,2-ジクロロエタン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.004 以下
	1,1-ジクロロエチレン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.02 以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	90	1	0	8	0	0	3	0	0	0.04 以下
	1,1,1-トリクロロエタン	90	0	0	8	0	0	1	1	0	1 以下
	1,1,2-トリクロロエタン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.006 以下
	トリクロロエチレン	90	2	0	8	0	0	3	1	1	0.03 以下
	テトラクロロエチレン	90	0	0	8	0	0	3	1	0	0.01 以下
	1,3-ジクロロプロペン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.002 以下
	チウラム	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.006 以下
	シマジン	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.003 以下
	チオベンカルブ	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.02 以下
ベンゼン	90	0	0	8	0	0	-	-	-	0.01 以下	
セレン	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.01 以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	30	25	1	8	3	0	7	7	2	10 以下	
ふっ素	30	2	0	8	3	0	-	-	-	0.8 以下	
ほう素	30	10	0	8	5	0	-	-	-	1 以下	
その他項目	フェノール類	30	0	0	8	0	0	-	-	-	0.005 以下
市独自項目	クロロホルム	90	1	0	8	0	0	-	-	-	0.06 以下
一般項目	p H	90	-	0	8	-	0	12	-	0	5.8~8.6

注：検出検体数は基準超過検体数を含む。

表 2 - 3 平成 1 8 年度 地下水環境基準超過項目

(mg/L)

調査の種類	環境基準超過項目	測定地点	測定結果	基準値
メッシュ調査	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	西区久保町	12	10 以下
定期モニタリング調査	トリクロロエチレン	磯子区洋光台三丁目	0.041	0.03 以下
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	港北区菊名四丁目	11	10 以下
		泉区岡津町	31	



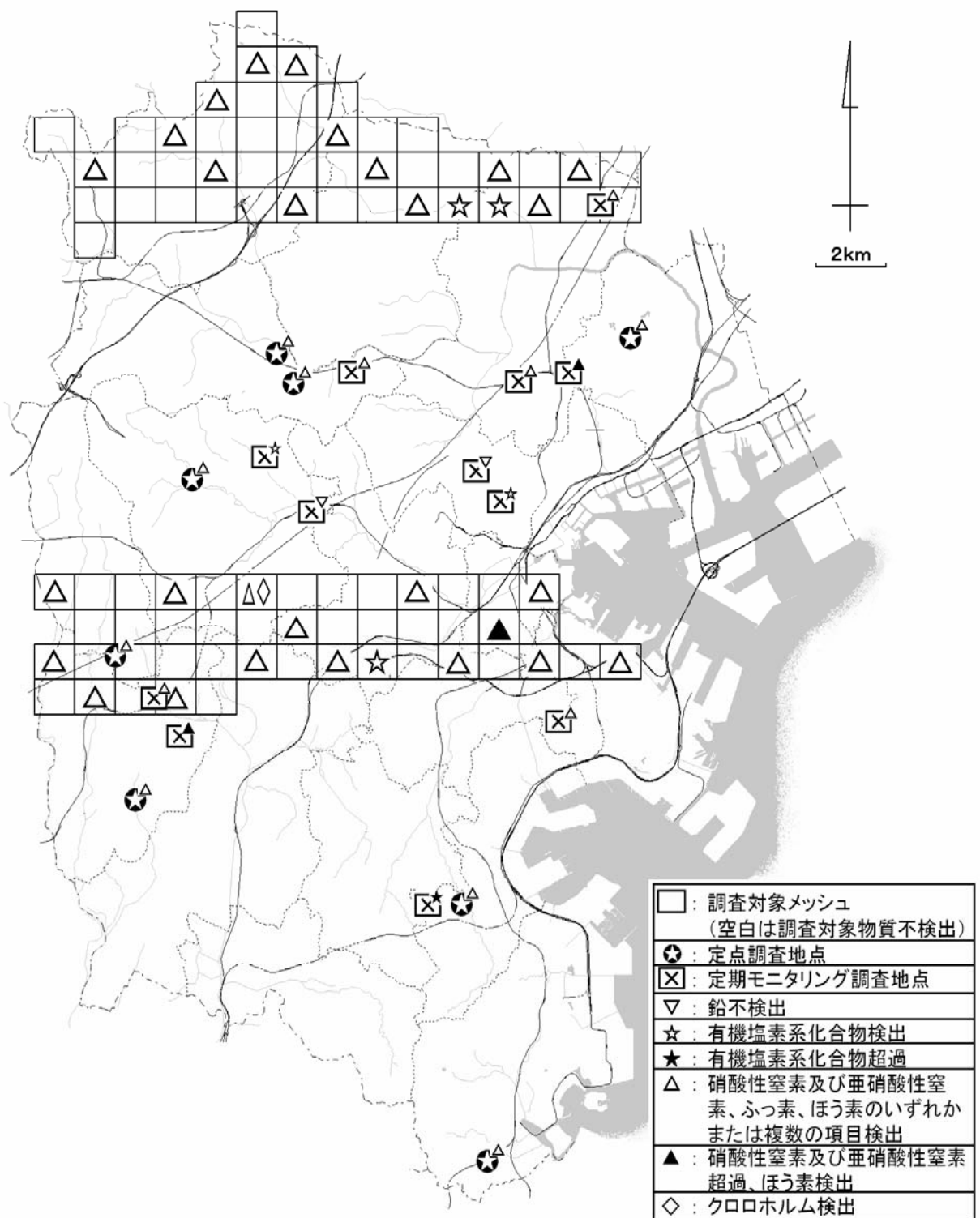


図2 平成18年度 地下水質調査地点及び測定結果

### 3 地盤沈下状況

表 3 - 1 平成 1 8 年度 水準測量結果

(観測基準日：平成 1 9 年 1 月 1 日)

種別 区別	観測 点数	成果 点数	沈下 点数	沈下内訳 (単位：mm)					年間最大変動量		
				10 未満	10 以上 20 未満	20 以上 30 未満	30 以上 40 未満	40 以上	沈下量 (mm)	町 名	点 番号
鶴見	39	36	26	26					-6.2	駒岡町	36
神奈川	28	28	20	20					-4.3	宝町	101
西	9	9	9	9					-2.2	岡野一丁目	207
中	23	23	22	20	2				-14.1	山吹町	355
南	11	11	11	11					-6.6	真金一丁目	722
港南	14	14	14	14					-9.6	日野南三丁目	K-20
保土ヶ谷	15	14	7	7					-2.3	神戸町	I32-1
旭	14	14	6	6					-1.7	本宿町	A-17
磯子	21	21	21	21					-8.1	洋光台六丁目	433
金沢	32	32	32	32					-8.6	鳥浜町	527
港北	36	33	10	10					-9.2	新横浜二丁目	974
緑	15	15	0						0.2	白山町	M-22
青葉	7	7	1	1					-0.3	荏田町	M-34
都筑	21	21	4	4					-2.1	川向町	M-11
戸塚	23	23	20	20					-9.2	吉田町	T-21
栄	25	24	23	12	11				-17.5	金井町	T-49
泉	15	15	11	11					-2.2	中田南四丁目	10349
瀬谷	13	13	6	6					-1.5	上瀬谷町	S-3
計	361	353	243	230	13						

注：観測点のうち前年と比較できるものを成果点とした。

表 3 - 2 沈下量別面積推移

年度	沈下面積 (単位: k m <sup>2</sup> )						調査面積 ( km <sup>2</sup> )	年間最大 変動量(mm)	年間最大沈下地点
	10mm 以上	20mm 以上	30mm 以上	40mm 以上	50mm 以上	合計			
	20mm 未満	30mm 未満	40mm 未満	50mm 未満					
7	9.65	0.03				9.68	190.34	-20.6	瀬谷区瀬谷六丁目
8	0.09					0.09	190.34	-13.9	保土ヶ谷区権太坂一丁目
9	4.08					4.08	190.34	-18.4	都筑区池辺町
10	0.21					0.21	190.34	-16.1	西区平沼二丁目
11	2.63					2.63	190.34	-17.8	鶴見区馬場三丁目
12	0.79					0.79	190.34	-12.9	神奈川区大野町
13	0.56	0.06				0.62	190.34	-21.5	栄区 桂町
14	4.80					4.80	190.34	-18.6	中区石川町一丁目
15	0.11	0.01				0.12	190.34	-22.7	中区扇町一丁目
16	1.18	0.23	0.21	0.13		1.75	190.34	-47.0	栄区金井町
17	2.74	0.36				3.10	171.90	-29.5	栄区金井町
18	2.23					2.23	171.90	-17.5	栄区金井町

(平成18年1月1日～19年1月1日)

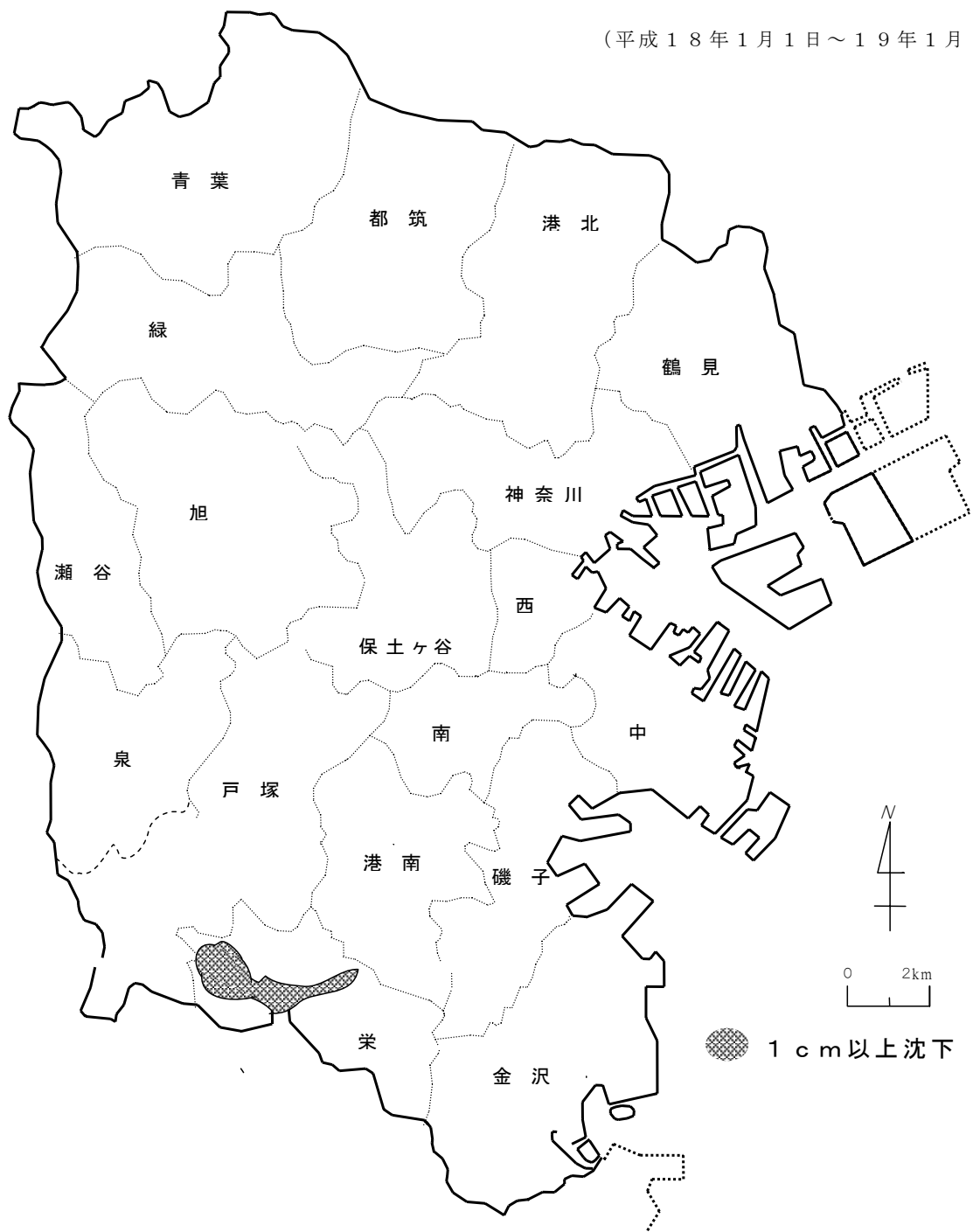


図3 平成18年度 地盤沈下年間変動